



「朝昼晩のうちひとつはエバースマイル」と使い分けられている人が多い(同社)。
また、常温保存が可能で備蓄性に優れている点も強

メニュー豊富に、業務用シリーズも開始

大和製罐の介護食「エバースマイル」

大和製罐が展開するムース食、ボトル缶入りとろみ飲料の介護食ブランド「エバースマイル」は、2022年3月期も引き続き大幅増で推移した。
主力のムース食は、開封してすぐに食べられる簡便性が支持を受ける。病院や介護施設、在宅と要介護者がいるシーンは多くあるが、「介護する人の負担が大きいのはどこも同じ。主流はコストパフォーマンスが高くても調理が必要な冷凍タイプだが、負担を和らげるために

「朝昼晩のうちひとつはエバースマイル」と使い分けられている人が多い(同社)。
また、常温保存が可能で備蓄性に優れている点も強
23年3月期も順調な推移だが、課題はある。他メーカーと同様、コストアップを背景に10月から値上げし、その影響が懸念される。大容量が基本だった冷凍タイプが、「エバースマイル」のようなムース食を投入し始めていることも気がかりだ。
需要をさらに喚起したいところで、同月に「豚肉の旨塩レモンだれ」「豚と野菜のソース炒め ウスター風味」「照り焼きチキン」「鶏



肉の柚子胡椒だれ」「ビーフステーキ」「白身魚の黒酢あんかけ」を新たにに加え、より豊富になったラインアップを押し出している。「ビーフステーキ」「白身魚の黒酢あんかけ」はたんぱく質10gが入り、高齢者の社会課題である低栄養にフォーカスした新機軸製品でもある。
また、ムース食全品のパッケージに医療関連企業エムスリーによる「As

みで、「危機管理意識が強まったコロナ禍でより顕著になっている」という。さらに、和食、洋食、中華の計28品(22年11月末時点)と豊富なラインアップも好評で、「現代の要介護者は、色々な食べ物を経験してきた人たち。嚥下機能が衰えてもメニューの豊富さが求められる」と(同)



肉の柚子胡椒だれ」「ビーフステーキ」「白身魚の黒酢あんかけ」を新たにに加え、より豊富になったラインアップを押し出している。「ビーフステーキ」「白身魚の黒酢あんかけ」はたんぱく質10gが入り、高齢者の社会課題である低栄養にフォーカスした新機軸製品でもある。
また、ムース食全品のパッケージに医療関連企業エムスリーによる「As

閉気を感じている。比較的高価格な「エバースマイル」だが、ふさわしい価値があることを伝えていきたい(同)。
一方、「緑茶」「ほうじ茶」「スポーツドリンク」「りんご」のボトル缶入りとろみ飲料は475gを発売し、275gに集約。「飲み切りやすく、要介護者のニーズに合ったサイズと判断している」と(同)。
さらに、これまで家庭用として展開していた「エバースマイル」の事業領域を広げる動きも。22年秋冬から業務用「エバースマイルPU(Prouse)シリーズ」を開始する。皮切りとして、12月15日からボトル缶入りとろみ飲料「炭酸とろみレモンスカッシュ(100gボトル缶)」を発売。ムース食ではスイーツのニーズが多いことから、12月から発売する「白玉風ムースあんこ(60g)」「白玉風ムースみたらし(60g)」は、病院や介護施設内の行事食として年末年始のイベントに向けて商品提案していく。(一)

手軽さ! 準備する材料は牛乳や水だけ!

片付けも簡単! スプーン1つで簡単生地作り!

楽しさ! お子様と一緒に楽しいお菓子作り!

ニッポン「めちゃラク」シリーズが美味しく楽しいお菓子作りを応援します!



レンジケーキミックス プレーン 100g



ホットケーキミックス 120g



クッキーミックス 100g



アイスの素 バニラ風味 50g